

21世紀新しい 199名の門出



祝語に聞き入る成人者の皆さん



あちらこちらで記念撮影



式典が始まり真剣に

早いものでもう二十歳、成人式を迎えることとなりました。二十一世紀初めての成人といふのは、幸運めいた感じがする反面、何か重大な使命を負つてしまつたような感じもします。この成人式を境に大人の仲間入りとなるのですが、実感がわいてきません。なぜなら、今後の生活も以前と変化することもなく、私は未だ学生であり経済

私も二十歳になり、大人として世間から見られるようになり、社会に対する責任と義務が重くのしかかってきます。その重圧を跳ね返せるような立派な大人になれるよう、二十一世紀を担うものの一人として、さらなる成長を遂げられればと思います。

二十一世紀になり、新たな気持でスタートした今年、私は成人式を迎えました。しかし、二十歳になつても大人の仲間入りをしたという思いはなかなか持てないでいましたが、成人式に出席し、ようやく「大人」という実感が湧いてきた感じです。

先日、幼稚園時代にお世話になつた先生より、二十歳になつた感じです。

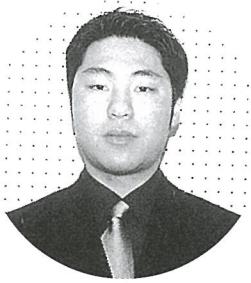
らないところが多くあるのでは
ないかと思います。

今頑張って背伸びをしても、
おそらく大人の“ふり”をして
いるにすぎないでしよう。

これからもいろいろな人々、
特に両親からは様々なことを教
えられていくだろうし、普段の

先日、幼稚園時代にお世話になつた先生より、二十歳になつたお祝いのメッセージをいただきとてもうれしく思いました。これまでを振り返つてみると、小学校・中学校・高校の先生方、

これからもいろいろな人々、特に両親からは様々なことを教えられていくだろうし、普段の生活の中からもたくさんのこと学び、一歩一歩大人としての自覚を身につけていけたらと思います。



長倉 柳樹 浩男 さん

面など様々なところで両親に助けられています。早く自立したいと思う気持ちもあるのですが、もう少し親の脛をかじっていたいと思う気持ちもあり、まだまだ一人前の人になれないような気がします。



栗山 山本 千尋 さん

両親に支えられながら、そして
友達に励まされながらといつた
ように、周りの人たちに頼つて
ばかりで、果たして自分一人で
どれだけのことをやり通してき
たのかと思い出してみても、な
かなか思いつかないのが正直な
ところです。

二十歳になつたのだから、白分のことは自分で責任を持つて”と言いたいところですが、まだ大人になりきれず、むしろ子供の部分が目立ち、頼りにならないところが多くあるのでは、ないかと思います。

今頑張つて背伸びをしても、おそらく大人の“ふり”をしているにすぎないでしよう。

これからもいろいろな人々、特に両親からは様々なことを教えられていくだろうし、普段の生活の中からもたくさんのこと学び、一歩一歩大人としての自覚を身につけていけたらと思います。

成人の日を迎えて

一步一步大人への自覚